

指定管理者による管理運営の実施状況報告

- 1 施設名：福岡県立久留米スポーツセンター
- 2 指定管理者名：セイカスポーツ・鹿島建物共同事業体
- 3 指定期間：平成24年4月1日～平成29年3月31日
- 4 施設設置目的：県民の体育・スポーツの普及振興を図り、併せて文化の向上と福祉の増進に資するため。
- 5 管理運営についての点検結果（平成28年4月1日～平成29年3月31日）
 - (1)点検方法：事業報告書、現地確認・ヒアリング等をもとに、指定管理者による管理運営の実施状況の点検を行った。
 - (2)点検結果：別添のとおり

①管理運営状況総括表

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
<p>①公共性（公益性）の確保</p>	<p>○福岡県の施設設置目的に沿って、競技スポーツや生涯スポーツの振興、学校体育の充実等を図るため、県南地域のスポーツ振興の拠点としての管理運営を行う。</p> <p>○県、市町村及び競技団体等が実施する生涯スポーツ等の取組に対して積極的な協力と協働を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的な行事の調整を図り、全国・九州・県内全域の各種スポーツ大会やイベント等に施設提供を行うとともに、一般県民がスポーツに楽しんでふれあえる施設提供を積極的に推進することにより、適切な管理運営を実施した。 ・地域のスポーツ指導者等の養成や資質向上を図るための研修会、講習会の実施、情報提供等に積極的に協力した。 ・県、市町村が実施する選手強化事業について、施設提供など、支援協力を行った。
<p>②施設利用及びサービス向上</p>	<p>○スポーツ関係団体との緊密な連絡・調整を図ることにより、大会等の効率的開催や県民の皆様が、安心して楽しく健康づくり等に利用できる施設提供業務の充実に努める。</p> <p>○利用者ニーズに応じたスポーツ教室の開設や健康増進等のトレーニング等が実践できる環境整備とサービス向上を図る。</p> <p>○アンケート等を実施し、利用者ニーズに向けた調査・情報収集により、利用者ニーズに即した情報発信に努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度利用者数205,080人（対前年度比79.9%、27年度256,737人） ・県体育協会や地域の各種競技団体、学校関係、行政機関やスポーツ関係組織等との連携に積極的に努め、県内の大会のみならず、紫灘旗全国高校遠的弓道大会等が陸上競技場を中心に開催され多くの観客を集めた。 ・総合型地域スポーツクラブとの協働事業として、陸上競技場を活用し、ふれあいスポーツや競技用車いすの体験事業を開催した。 ・平成28年度スポーツ教室参加者数701人（対前年度比74.4%、27年度942人） ・施設利用状況を十分考慮し、大会及び一般利用に支障のない計画を組みスポーツ教室を開設した。 ・体育館の改築工事等に伴い利用が制限されるため、近隣の施設利用状況を把握し、競技団体に周知することで大会等に支障がないよう努めた。また、スポーツ教室の参加者に十分な説明を行い、会場変更等の理解を得た。 ・行事予定表等の施設の利用案内をホームページや場内掲示板に掲載するほか、公共施設等に配布するなど、久留米スポーツセンターの利用促進に向けた広報活動を計画的に行った。 ・開閉館時間等については、利用者のニーズに応じて柔軟に対応した。

<p>③経営（収支）改善</p>	<p>○施設利用者への良好なサービス提供を維持しながら、節水、節電等光熱水費の節減を行うとともに、電気契約の自由化により安価でサービス提供可能な事業所との契約を行う。</p> <p>○再委託先の一元化を図るとともに、安定した管理と経費縮減を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入：実績額4,855千円（対前年度比42.0%、27年度11,555千円） 目標額6,050千円 ・事業収入：実績額7,857千円（対前年度比78.4%、27年度10,017千円） 目標額8,838千円 ・指定管理料：74,931千円（対前年度比87.6%、27年度85,533千円） ※県委託金32,014千円、久留米市委託金42,917千円 ・体育館の改築工事等により、電気使用量、水道使用量共に減少した。（電気使用量 対前年度比35.2%、水道使用量 対前年度比38.5%） ・再委託の一元化によるコスト縮減を図った。
<p>④職員確保方策及び健全な財政基盤</p>	<p>○体育・スポーツの振興と利用者のニーズに応える観点から必要な専門スタッフの雇用配置を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に対し、各種スポーツ実施やトレーニング等について指導助言を行う等のため、専門スタッフ（保健体育科教員免許所持者、体育施設管理士等）を配置している。
<p>⑤施設管理上の個別事項</p>	<p>○法令を遵守した有資格者による業務遂行により、安全な施設管理を行う。</p> <p>○利用者に対する安全なスポーツ活動等の実施を適切に行える環境整備を行う。</p> <p>○災害や事故発生時に適切に対応できる体制を整備する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設運営上の有識者の確保及び法令に必要な資格取得と適材適所による要員配置を行った。 ・スポーツ機器の貸出し時に、使用法等について十分な実績・技能を有する者を配置し、利用者に安全な体育備品を提供した。 ・危機管理マニュアルを整備し、研修や訓練を実施するとともに、災害時緊急時等の対応と連絡網の救急体制の整備を図った。 ・情報漏えい対策のため、本社の一括管理により電子データの持ち出し制限を行い、セキュリティーを強化した。

②点検結果

<p><input type="checkbox"/> A+（提案内容を上回った）</p> <p><input type="checkbox"/> A（提案内容をやや上回った）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> B（概ね提案内容どおり）</p> <p><input type="checkbox"/> C（提案内容をやや下回った）</p> <p><input type="checkbox"/> D（提案内容を下回った）</p>	<p>【総合コメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開閉時間等を柔軟に対応するとともに営業時間前の利用者にトイレを開放するなど、利用者ニーズに対応した施設提供・運営に努めている。 ・休館日に全職員を対象とした消防訓練、スキルアップ研修会等を実施し、防火管理者の未資格者に対しては講習会の受講や資格取得を計画的に進めるなど、安全管理や利用者サービスに対応する職員の資質向上に努めている。 ・体育館の改築工事等に伴い、利用者数及び利用料金収入共に減少しているが、近隣の施設利用状況等についての情報共有を積極的に行うことにより、大会開催の日程や利用者間の調整を図るなど、県南地域のスポーツ振興の拠点としての管理運営に努めている。
--	--